

島根県立美術館 ニュース

# NEWS

vol. 104

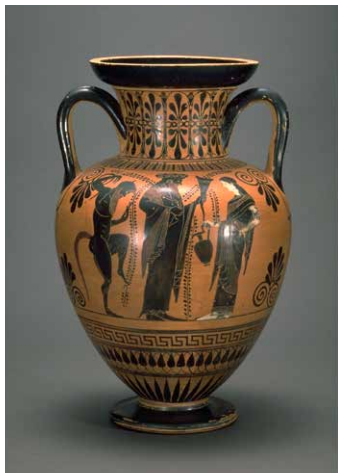
未来へつなぐ想い



企画展

# 平山郁夫 未来へのキャラバン

—シルクロードから日本、そして出雲へ—



《アッティカ黒像式アンフォラ》ギリシア 前530年頃



《女神像》アフガニスタン 前2000年頃



《女性像》ギリシア 前2700-2400年

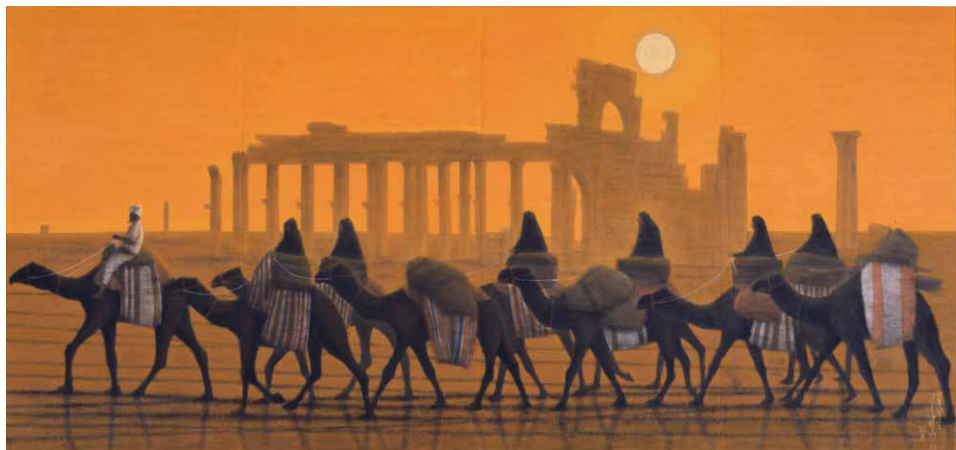
## シルクロードへの道

平山郁夫（1930-2009）は瀬戸内海の生口島（現・広島県尾道市瀬戸田町）に生まれました。1945年8月、15歳のとき広島で被爆しながらも奇跡的に命をとりとめます。その後は画家を志し、平和への祈りのもと仏教に題材を求め、独自の日本画表現に到達。さらにシルクロードを中心に世界各地の文化遺産にも視野を広げ、人類の積み重ねた悠久の歴史をテーマに、壮大なスケールで数々の名作を生み出します。

そんな平山の創造の源となる取材旅行は全国各地のべ140回以上に及び、人々の生活や文明の盛衰、砂漠の嵐や極寒の険峻など、自ら現地に身を置きスケッチを繰り返すことで、過去から現在、そこに生きた人々の切なる想いを追体験する旅でもありました。

## シルクロードコレクション

そうした日本画制作の傍ら、研究資料や創作の糧として、また妻・美知子と共に収集を続けたシルクロード各地の美術品は1万点以上にもものぼり、地中海地域から東アジアにまで至る歴史的遺産の一大コレクションを形成しています。その内容はガンダーラ仏やコインをはじめ、シルクロード周辺地域全域、地中海から西アジア、東アジアにおける古代、中世、近世の彫刻、絵画、金工品、ガラス器、染織品、装身具、文書



平山郁夫《パルミラ遺跡を行く・朝》2006年



平山郁夫《八雲立つ 出雲路古代幻想》1998年  
画像は全て平山郁夫シルクロード美術館蔵

## 関連企画

### ギャラリートーク 要企画展観覧料

当館担当学芸員による展示解説

日時 1月25日(土)、2月9日(日)、3月8日(土)、  
各日14:00～(約45分)

会場 企画展示室

### クイズキャラバン シルクロード謎解きの旅

要企画展観覧料

クイズを解いて、オリジナルグッズをもらおう。

期間 「平山郁夫展」会期中 1月17日(金)～3月10日(月)  
※休館日をのぞく ※プレゼントがなくなり次第終了

会場 ロビーおよび企画展示室

※クイズ用台紙は館内各所に配布します

対象 どなたでも

2025年

1月17日(金)→3月10日(月)

開館時間 [1・2月]10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)  
[3月]10:00～日没後30分(展示室への入場は日没時刻まで)  
休館日 火曜日(ただし2月11日は開館)

日本画家としての活動に留まらない平山郁夫の多彩な業績を、山梨県北杜市に所在する平山郁夫シルクロード美術館のコレクションを中心に紹介します。平和を願って生涯を捧げた平山の想いを未来へつなぐ展覧会です。

【観覧料】

オンラインチケット・ローソンチケット[企画展+コレクション展セット]

一般:1,500円、大学生:1,260円、小中高生:600円

当日券[企画展+コレクション展セット]

一般:1,750(1,620)円、大学生:1,460(1,340)円、小中高生:700(600)円

当日券[企画展のみ]

一般:1,600(1,500)円、大学生:1,360(1,260)円、小中高生:700(600)円

●オンラインチケットはホームページより、ローソンチケットはローソン各店にてお求めになれます(Lコード62473)●未就学児無料●( )内は20名以上の団体料金●小中高生の学校教育活動での観覧は無料●身体障害者手帳(障害者手帳アプリ:ミライロID)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方、及びその付添の方は1名まで無料

主催:鳥根県立美術館、山陰中央新報社、日本海テレビ、SPSしまねグループ

特別協力:公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館、朝日生命保険相互会社

企画協力:株式会社アートワン

後援:朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞社、

中国新聞社、新日本海新聞社、鳥根日日新聞社、NHK松江放送局、

TSKさんいん中央テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン



《駱駝・牽駝胡人俑》中国 8世紀



《象》パキスタン 2-3世紀

### 出雲路を描く

などからなり、シルクロードに関わるすべての分野、地域、時代に及んでいます。加えて平山は「文化財赤十字」構想を提唱し、世界各地で目のあたりにした戦禍などによる破壊や散逸から文化財を保護する活動を日本の果たすべき役割と位置づけ、長年にわたり積極的に取り組んできたのでした。

平山の絵画制作の対象はシルクロードなどの海外ばかりでなく日本各地にも及びます。「日本の文化は何ぞやと問われている時でもある。じっくりと足を地につけて真摯に問うべきであると、私は世界中の文化遺

跡や、日本の古代の道を訪ねながら考えている。」(平山郁夫「随想 出雲路―世界文明と日本―)との想いを胸に、古代日本の要地・出雲路に取材し、作品を制作しています。本展では大作《八雲立つ 出雲路古代幻想》をはじめ関連する素描作品や、このとき描きとどめたスケッチ類をまとめて公開します。

このように日本画家としての活動に留まらない平山郁夫の多彩な業績を、山梨県北杜市に所在する平山郁夫シルクロード美術館のコレクション約1000点を中心に紹介いたします。平和を願って生涯を捧げた平山の想いを未来へつなぐ契機になれば幸いです。

(学芸課長 椋木賢治)

## コレクション展

## 未来への贈り物 永久保存のコレクション

1995年4月、120億円をかけた大事業・島根県立美術館の準備が本格的にスタートし、建設室が開設されました。それから30年が経とうとしています。

写真部門では、写真史上重要な国内外の作品群を収集していくとともに、国際的にも高い評価を受ける島根ゆかりの重点作家として、奈良原一高（1931-2020）と森山大道（1938-）のコレクション形成を始めました。

収集予算は数年で底をつきましたが、近年多くのご寄贈を受けています。2014年度に芸術写真を代表する塩谷定好の作品729点、資料361点をご遺族よりご寄贈いただきました。また、2010年に開催した回顧展「手のなかの空」また、2010年に開催した回顧展「手のなかの空」奈良原一高「1954-2004」出品作を中心に、作家・ご遺族より多数のご寄贈を受け、奈良原の写真コレクションは総数780点を超える世界最大のコレクションとなっています。さらに、森山大道の回顧展を2003年、2023年と企画。この間、森山大道はフランス芸術文化勲章シユヴァリエ受章、続いてハッセルブラッド財団国際写真賞を受賞し、まさに世界の最高峰に立ちました。多くのご寄贈をいただき約250点を収蔵しています。

現在、美術館のコレクション総数7,623点のうち、写真のコレクションは2,703点と3分の1以上になりました。近年評価額も大幅に高騰しています。この展覧会では、島根県立美術館・写真コレクションの30年を、約100点の作品で振り返ります。

（主任学芸員 葛谷典子）

## 観覧料

|       |      |
|-------|------|
| 一般    | 300円 |
| 大学生   | 200円 |
| 高校生以下 | 無料   |

○ミュージアムバスポートをご使用いただけます。  
○企画展と同日に観覧の場合は半額

写真  
展示室  
4

島根県立美術館  
写真コレクションの30年

1月16日〔木〕-4月14日〔月〕



ジュリア・マーガレット・キャメロン《フロレンス》1872年

彫刻  
展示室  
5

## 木の魅力

1月23日〔木〕-4月21日〔月〕

## 創造性をかき立てる素材の力

彫刻作品は、絵画などに比べ素材が果たす役割がたいへん大きく、何をどのように用いて制作するかはそのありようを本質的に左右する表現形式です。例えば、同じ大きさの球形を木で作るのか、石で作るのか、金属で作るのか、樹脂で作るのか、土で作るのか、紙で作るのか、布で作るのか…により、見え方・感じ方はまったく違ったものとなります。また、新素材の登場や表現の多様化など、われわれの現実をとりまくあらゆる物質が素材として用いられ、「彫刻」の指し示す領域は限りない広がりをもつものとなりました。

一方で、むかしもいまも変わらず彫刻家を魅了する素材に「木」があります。資源としての豊富さや加工性に優れた点など伝統ある材料であることはもちろんですが、作家にとり、深く創造性をかき立てる力のある素材であるからなのでしょう。本展では、木によって語る現代作品をご紹介します。その素材によってこそ発揮される造形の魅力をどうぞお楽しみください。

（専門学芸員 上野小麻里）



豊福知徳《構成I》1961（昭和36）年

展示室 1 水辺の展示室

### 第6期

2024年12月25日[水] - 2月3日[月]



ギュスターヴ・クールベ《波》1869年

### 第7期

2月5日[水] - 3月17日[月]

当館の所蔵する「水を画題とする絵画」の名品を展示します。近世絵画・日本画は今年度、9期の展示、西洋絵画・洋画は通期展示(一部展示替えあり)の予定です。

### 第8期

3月19日[水] - 5月12日[月]

展示室 1 西洋絵画 洋画

### 第3期

#### 島根ゆかりの洋画家たち

1月15日[水] - 5月12日[月]

石橋和訓や木村義男など本県出身の画家から、小泉清(小泉八雲・セツの三男)や松本竣介(妻の郷里・松江に眠る)など家族のつながりで島根にゆかりのある画家たちまで、当館コレクションにより紹介します。



石橋和訓《美人読詩》1906(明治39)年

展示室 3 工芸

### 原清の陶芸

2024年11月20日[水] - 3月17日[月]

原清は釉薬を自在に操り、多種多様な作品を制作しました。原を代表する鉄釉を用いた作品をはじめ、柔らかな青色の鈎窯の作品などを紹介します。



原清《鈎窯魚文大皿》1973(昭和48)年

### 河井寛次郎と民藝の仲間たち

3月19日[水] - 6月30日[月]

展示室 4 写真

### 島根県立美術館 写真コレクションの30年

1月16日[木] - 4月14日[月]

1995年に島根県立美術館の建設室が開設されてから30年が経とうとしています。今、美術館のコレクション総数の3分の1を超える写真コレクション。この30年を振り返ります。



亀井茲明《明治宮殿》1894(明治27)年

展示室 1 近世絵画 日本画

### 第6期

2024年12月25日[水] - 2月3日[月]

### 第7期

2月5日[水] - 3月17日[月]

当館が所蔵する江戸時代の近世絵画、近代以降の日本画より、特に当館が誇る優品、島根県出身や来遊画家の作品など、島根ゆかりの美術を紹介します。



《武蔵野図》(左隻)、江戸時代中期

### 第8期

3月19日[水] - 5月12日[月]

展示室 2 北斎

### 北斎コレクション第9期

1月15日[水] - 2月17日[月]

### 北斎コレクション第10期

2月19日[水] - 3月24日[月]

コレクション展示室2(「北斎展示室」)では、当館が誇る北斎コレクション・約1,600件の中から、北斎の錦絵・摺物・版本・肉筆画、約40点をいつでもご覧いただけます。



葛飾北斎《富嶽三十六景 乳風快晴》(新庄コレクション) 天保初期(1830~34)頃[第10期展示]

### 北斎コレクション第11期

3月26日[水] - 4月21日[月]



植木茂《絆(きずな)》1978(昭和53)年

展示室 5 彫刻

### 木の魅力

1月23日[木] - 4月21日[月]

人間は木と長い関わりをもち、感覚に深く調和する素材です。現代の感性によって生み出された、木による彫刻作品を展示します。

企画展予告

# 柚木沙弥郎 永遠のいま

惜しまれつつも、2024年1月に101歳の生涯を閉じた、東京出身の染色家、柚木沙弥郎。柳宗悦が提唱した民藝思想に触れ、芹沢銈介のもとで染色家としての道を歩みはじめました。その制作は染色作品を主軸にしながらも、版画やコラージュ、絵本、立体作品など、様々な分野に及びます。

本展では、代表作と資料300点により作家の長年にわたる多彩な活動を概観するとともに、最晩年の仕事となる新作もご紹介します。また島根をはじめとする、作家とゆかりの深い国内外の各都市をテーマにした特別展示も行います。柚木沙弥郎が作り上げた豊かな色彩と模様の世界をお楽しみください。



柚木沙弥郎<小鳥>1992(平成4)年 坂本善三美術館蔵

2025年  
4月18日(金)→6月16日(日)

開館時間 10:00～日没後30分(展示室への入場は日没時刻まで)  
休館日 火曜日(4月29日、5月6日は開館)

## 関連企画

### オープニングセレモニー

参加無料 要事前申込

日時 4月18日(金)

9時40分～(受付9時15分/約20分)

会場 ロビー

特典 記念品(代表者のみ進呈)

▼申込方法は左記をご覧ください。

### オープニングギャラリートーク

要企画展観覧料

日時 4月18日(金)10時頃

会場 企画展示室

### 記念講演会

聴講無料

講師 降旗千賀子(元目黒区美術館学芸係長)

& 4+d.o.キュレーター)

日時 5月25日(日)14時～(30分前開場/約90分)

会場 ホール(190席/当日先着順)

その他「型染」の体験ワークショップも5月10日(土)に開催予定。

▼詳しくは2月中旬以降、展覧会チラシや当館ホームページなどで案内いたします。

## オープニングセレモニー ご招待

参加無料 要事前申込

抽選で30名様を企画展「柚木沙弥郎 永遠のいま」のオープニングセレモニーにご招待いたします。また当日抽選でテープカットにご参加いただけます。

日時 4月18日(金)9時40分～  
(受付9時15分/約20分)

会場 ロビー

特典 記念品(代表者のみ進呈)

### 申込方法

ハガキまたはFAXに必要事項をお書きの上、下記申込先にお送りください。

①お名前(ふりがな)②郵便番号・住所③電話番号 以上必須事項 ④FAX番号⑤同伴者のお名前(ふりがな)1名まで可

### 申込先

〔ハガキ〕〒690-0049 松江市袖師町1-5  
島根県立美術館  
「柚木沙弥郎」展  
オープニングセレモニーご招待係  
〔FAX〕0852-55-4714

申込締切 4月2日(水)当日消印有効

○申込多数の場合は抽選となります。  
○お客様の個人情報は、招待状の発送(郵送)以外には利用いたしません。  
○当選者の発表は招待状の発送(4月6日頃)をもってかえさせていただきます。  
(電話などでの個別のお問い合わせはできません。)

### ギャラリートーク

要企画展観覧料

担当学芸員による展示解説

日時 4月26日(土)、5月31日(土)

各日14時～(約60分)

会場 企画展示室

### 展示室即興演奏会

要企画展観覧料

講師 nensow(音楽家)

日時 4月19日(土)14時～、16時～(約45分)

会場 企画展示室

### ワークショップ

### 「作って鳴らす色と形の音楽団」

要企画展観覧料 要事前申込

講師 nensow(音楽家)

日時 4月20日(日)

10時30分～15時30分まで  
(約30分休憩含む)

会場 アートスタジオ

企画展示室

# Event イベント情報

## ◎「平山郁夫」展関連

### 〈ワークショップ〉 ももこオアシス

参加無料 事前申込不要

※「しまね家庭の日」家族で来館した  
高校生以下は観覧無料

日時 1月19日(日)、2月16日(日)各日10:00~16:00

※材料がなくなり次第終了

会場 ロビー

対象 どなたでも(小学校3年生以下は保護者同伴)

砂漠の中で水が湧く「オアシス」には、緑が育ち人々がくらしめます。いきものやたてももの、たからものなど、あなただけのオアシスのまを、天然由来のふわふわ素材を使って自由につくってみよう。



※「ももこオアシス」作品イメージ

### 〈美術館キネマ〉鑑賞無料 「女王トミュリス」

(2019年/カザフスタン/127分/DVD上映/日本語字幕)

日時 2月2日(日)①10:30~②14:30~  
(各回30分前開場)

会場 ホール(190席/当日先着順)

監督 アカン・サタイエフ

紀元前550年頃に実在した中央アジアの遊牧民マッサゲタイ族の女王トミュリスを主人公に、アケメネス朝ペルシアのキュロス大王を破ったという伝説の戦いを描いた、カザフスタン製作の歴史アクションドラマ。



© 2019 SataiFilm, LLP

### 音楽で旅するシルクロード 木管アンサンブルの響き 鑑賞無料

日時 2月11日(火・祝)①13:00~②15:30~  
(各回約30分)

会場 ロビー

出演 セ・セーレアンサンブル

フルート 堀尾文香、

クラリネット 坂田夏南、藤原香奈海、

ホルン 田中雅美、サクソ 土肥可南子、

ピアノ 山下菜由

※座席数に限りがある為、立見で鑑賞いただく場合がございます。  
予めご了承ください。

セ・セーレアンサンブル

島根大学教育学部音楽教育専攻卒業生によって結成された音楽ユニット。定期演奏会や地域での依頼演奏など、ひとつひとつの演奏機会を大切にしながら活動を続けている。合唱や独奏、アンサンブルなど、その時々にあわせた編成での演奏が特徴。5月4日に松江市市民活動センター(STICビル)にて定期演奏会「年に1度の音楽会 -vol.5」を開催予定。



堀尾文香(フルート)



坂田夏南(クラリネット)



藤原香奈海(クラリネット)



田中雅美(ホルン)



土肥可南子(サクソ)



山下菜由(ピアノ)

### シルクロードに想いをよせて ~劉福君 二胡コンサート 鑑賞無料

日時 2月22日(土)①13:00~②15:30~  
(各回約30分)

会場 ロビー

出演 劉福君(中国民族管絃楽学会 胡琴專業委員會  
名誉理事/NPO法人 日本二胡振興会 副会長)

※座席数に限りがある為、立見で鑑賞いただく場合がございます。  
予めご了承ください。

劉福君

熊本市在住。敦煌杯2022全日本二胡コンクール優秀教師賞受賞。九州を拠点に全国で演奏活動を行なうと共に、九州各地と島根県出雲市と松江市の教室を開設し積極的な音楽活動で日中友好の懸け橋となり二胡の普及と後進の育成にも取り組んでいる。



こどもといっしょの鑑賞優先時間

### かぞくの時間



#### 「絵本とおでかけ展示室」

絵本のお話を聞いて、お話をヒントに  
作品鑑賞のお散歩に出かけます。

日時 毎月第3木曜日  
(2月20日、3月20日、4月17日)  
各日10:30~(約40分)

会場 キッズライブラリー、コレクション展示室

集合 キッズライブラリー(先着20名程度)

料金 コレクション展観覧料 一般300円、大学生200円、小中高生無料

※こころカード(アプリ)提示でお子様と来館の方4名までコレクション展観覧無料



#### 毎日午前は「かぞくの時間」(10:00~12:00)

子どもたちにとって美術の楽しさ、芸術の喜びを分かちあえる場所となるよう、毎日午前中「かぞくの時間」を実施します。美術館でゆたかなひとときをお過ごしください。

# Gallery ギャラリー展示のご案内

| 会期                  | 展覧会名   | 内容                                       | 問合せ先                             |
|---------------------|--|--|----------------------------------|
| 2月19日(水) - 2月24日(月) | 島根デザイン専門学校進級卒業制作展 2024 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">1室</span>        | デザイン画等の展示。                               | 島根デザイン専門学校 0854-52-3200          |
| 2月19日(水) - 2月24日(月) | 令和6年度 島根大学教育学部美術科教育専攻 卒業制作展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">2・3室</span> | 島根大学教育学部 美術科教育専攻4回生による卒業制作展。             | 岡 080-1916-1151                  |
| 2月26日(水) - 3月 3日(日) | 令和6年度 米子工業高等専門学校建築学科 卒業設計作品展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">1室</span>  | 建築設計図面と模型の展示。                            | 米子工業高等専門学校 建築学科 (高増)0859-24-5176 |
| 2月28日(金) - 3月 2日(日) | 第51回 在日朝鮮学生美術展 松江展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">2・3室</span>          | 全国朝鮮学校の生徒たちの全国巡回美術展。                     | 森 090-3638-5438                  |
| 3月 5日(水) - 3月 9日(日) | 八雲塗漆作家 長尾桃子/アクリル絵画 青山千恵美 二人展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">2室</span>  | 八雲塗漆椀等 約100点、アクリル絵画 約10点の作品展示。           | 青山 080-6316-6498                 |
| 3月12日(水) - 3月17日(日) | 山陰広告賞 2025 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">1・2室</span>                  | 2024年に制作された広告作品の展示。                      | 山陰広告協会事務局 (山根)0852-32-3380       |
| 3月19日(水) - 3月24日(日) | えとてとら。。。 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">1室</span>                      | 島根大学教育学部 美術科教育専攻3回生による絵画、彫刻、デザインなどの作品展示。 | 伊藤 080-3870-9603                 |
| 3月26日(水) - 3月31日(日) | 杉谷俊一展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">全室</span>                         | 新制作展、島根洋画展、県展出品作の油彩画の展示。                 | 杉谷 0852-23-6301                  |
| 4月 2日(水) - 4月 7日(日) | 第62回 火曜会展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">1室</span>                     | 火曜会の会員による油絵の作品展。                         | 永島 080-1936-0507                 |
| 4月10日(水) - 4月13日(日) | 第144回 島根書道展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">全室</span>                   | 漢字・かな・近代詩文書・文学書・前衛書・篆刻                   | 室下 090-8997-2596                 |
| 4月18日(金) - 4月21日(日) | 『四季のキルト』展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">1・2室</span>                   | パッチワークキルト、つるし雛の展示。                       | 大谷 090-4206-6913                 |
| 4月16日(水) - 4月21日(日) | 第73回 松江水彩画会展 <span style="background-color: #2e8b57; color: white; padding: 2px;">3室</span>                  | 松江水彩画会会員の作品展。                            | 舟木 090-4103-1658                 |

○開室時間は通常10:00～18:00です。ただし、最終日は撤収のため閉室時刻が早まる場合があります。○観覧料は記載のない場合は無料です。有料の場合、ミュージアムパスポートはご使用いただけます。  
○ギャラリーは一般の方に貸し出ししているスペースです。展示利用をご検討の方は、美術館ギャラリー担当までご連絡ください。



## 湖畔のレストラン「RACINE」

### 「RACINE WINE SALON」

～ワインで迎えるシルクロードの旅～

企画展「平山郁夫 未来へのキャラバン  
～シルクロードから日本、そして出雲へ～」

レストランRACINEでは定期的にワイン会を開催しています。企画展期間中、2回に渡って「シルクロード」をテーマにワイン会を開催致します。ジョージア、ギリシャをはじめ、中国のワインなど他では味わえない内容でお楽しみいただけます。

【日にち】第1回 1月23日(水) 「始まりのワイン」

第2回 2月20日(水) 「中国のワイン」

【時間】いずれも18:00～ 【会費】各回10,000円(税込)

【申込方法】電話にて受付(レストランRACINE 0852-25-6562)

■営業時間 10:00～18:00 (美術館開館時間に準じます) ■レストラン電話 0852-25-6562

※状況により閉店時刻が早まる場合があります。

■ランチ [11:00～15:00] ■ディナー [17:00～] ※完全予約制



## 年間パスポート のご案内



当館主催の企画展、コレクション展を何度でもご覧いただけるほか、下記の6つの特典があります。ご利用の際は、各展示室前受付でパスポートを提示してください。

プレゼントとしても購入いただけます。

※ギャラリー(貸出施設)は主催者が異なるため別料金となります。

### 【会員特典】

企画展・コレクション展を何度でも  
ご鑑賞いただけます。(購入日より1年間)

① 企画展観覧料 **半額**  
(同伴者2名様まで)

② ミュージアムショップでの  
お買い物が **5%OFF**

③ 「美術館ニュース」や各展覧会のチラシをお届け(年4回)

④ 提携施設を割引料金でご利用いただけます。

足立美術館、植田正治写真美術館、愛媛県美術館、尾道市立美術館、サントリー美術館、島根県立石見美術館、島根県立古代出雲歴史博物館、とっとり花回廊、広島県立美術館、ひろしま美術館、広島市現代美術館、水木しげる記念館、DIC川村記念美術館、山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館

⑤ レストランで  
ソフトクリーム200円

⑥ 来館ポイント5つで  
ワンドリンクサービス

年会費 一般3,000円 大学生1,800円 小中高生900円  
購入は美術館総合受付(パスポート窓口)までお越しください。

有効期限内に継続購入された場合、無料観覧券を1枚進呈いたします。

最新の情報は美術館ホームページ、SNSでお知らせします。

ミュージアムショップ

## Museum Shop

ミュージアムショップ限定!  
北斎を感じるオリジナルグッズ!

ミュージアムショップに当館所蔵の永田コレクションの北斎作品をテーマにしたオリジナルグッズが新たに登場しました!

カラフルなエコバッグ(3,520円税込)や、Tシャツ(各種5,500円税込)など、ここでしか手に入らないアイテムを豊富に取り揃えています。来館の思い出にぜひお求めください。



オンラインショップ

<https://www.sam-museumshop.shop/>



鳥根県立美術館メールマガジンEニュース

配信をご希望の方は件名に「メールマガジン配信希望」と記載の上、美術館ホームページのお問い合わせフォームよりお申込みください。



鳥根県立美術館



〒690-0049 鳥根県松江市袖師町1-5  
TEL0852-55-4700 FAX0852-55-4714  
<https://www.shimane-art-museum.jp>